

Hospital Concert

～いのちのしらべ～



ウォン・ウィンツァン（ピアノ）



鈴木重子（ヴォーカル）

日時：7/17(木)17:00～17:40

場所：1階ホスピタルストリート

主催：がん研有明病院

ボランティア運営委員会



がん研ボランティアシンボルマーク

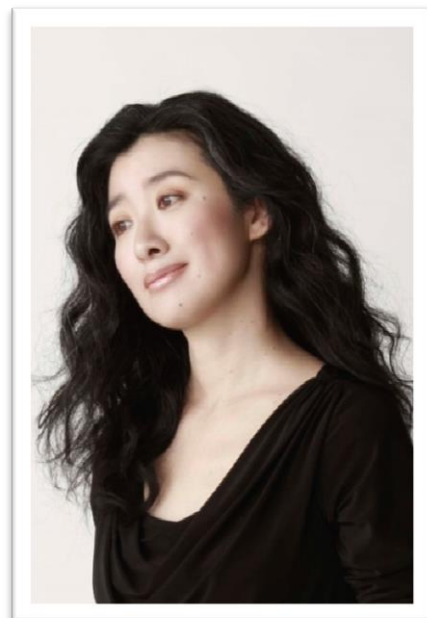


ヴォーカリスト 鈴木重子(すずきしげこ)

母の腕の中で聞いた子守唄。あの優しい響きが歌声に触れたはじまり。
幼い頃からピアノや声楽に親しみ、東京大学在学中に本格的にボサノヴァ、
ジャズヴォーカルを学ぶ。司法試験への挑戦と、ジャズクラブでの活動が続け
ながら、自身の歩む道を模索。「本当に好きなことをして、限りある人生を生き
よう」とヴォーカリストの道を選択。95年デビュー以降、多くの作品を発表。
さまざまなジャンルの曲を独自のスタイルで表現し、聴き手をやさしく包み込んだ
歌声は、多くの人々から愛されている。

平和の歌を集めるプロジェクト“Breath for Peace”発起人。

朗読 CD「あかり」発売中！ <http://shigeko.jp/>



～プログラム～

♪ : ふるさと
♪ : アメージング・グレイス
♪ : 夏の思い出
♪ : ザ・ローズ 他



ピアニスト Wong WingTsan(ウォン・ウィンツァン)

神戸生まれ。19才よりジャズ、フュージョンなどを演奏。瞑想の体験をとおして
自己の音楽の在り方を見出し、88年よりピアノソロ活動を開始。その後インディーズ
レーベル SATOWA MUSIC を発足し、25タイトルのアルバムを発表。NHK スペシャル
「家族の肖像」テーマ曲、BSi スペシャル「世界遺産 中国・九寨溝」の音楽でも
知られる。現在放送中のEテレ「こころの時代」やNHK「にっぽん紀行」のテーマ曲
も手がけている。全国でコンサートを行い、とくにインプロヴィゼーション(即興演奏)
では、音の力でオーディエンスの深い意識とつながり、静寂な解き放たれた空間
を創り出してゆく。超越意識で奏でる透明な音色で「瞑想のピアニスト」と呼ばれて
いる。<http://www.satowa-music.com/>

ホスピタルコンサートのご報告

【開催日】 2014年7月17日（木）17:00～17:40

【場 所】 ホスピタルストリート

【内 容】 いのちのしらべ

【演奏者】 （ヴォーカル）鈴木重子様、（ピアノ）ウォン・ウィンツァン様



2007年より毎年お越しいただいている“いのちの響きをつむぐ歌い手”ヴォーカリストの鈴木重子さんと“瞑想のピアニスト”ウォン・ウィンツァンさんをお迎えしてのコンサートは、今回も沢山の方が楽しみにお待ちくださっていました。40分の限られた時間の中で、「ゆりかご」や「ふるさと」の懐かしの歌で、ゆったりとした雰囲気演奏だけでなく、最後に届けてくださった「たったひとつ」という歌では、とても力強く迫力のある歌声で、がん闘う患者さんやご家族に病気や治療に向き合う勇気を与えてくださいました。